

第34回日韓原子力専門家会合 プログラム（案）

（一社）日本原子力産業協会

日程：10月16日（月）

場所：ベルサール九段 ホールA

（受付：8:30～9:00）

<日韓同時通訳、資料：英語>

午前

09:00-09:20 【開会セッション】（各10分）

◇日本側挨拶 日本原子力産業協会 高橋理事長

◆韓国側挨拶 韓国原子力産業会議 カン常勤副会長

09:20-10:00 【基調講演】（各20分）

◇日本側 【調整中】

◆韓国側 「新政権での脱原子力方針と産業界の対応（仮）」【漢陽大学 キム・ヨンス教授】

10:00-11:00 【セッション1：福島復興と福島第一発電所廃炉】（各25分/質疑応答5分）

モデレーター （韓国）

◇「デブリ取り出しに向けた技術開発（仮）」 【国際廃炉研究開発機構（IRID）】

◇「福島オフサイトの復興状況（仮）」 【東京電力HD 福島復興本社】

11:00-11:20 休憩 〈写真撮影〉

11:20-12:45 【セッション2：通常廃炉】（各25分/質疑応答5分）

モデレーター （日本）

<準備・計画>

◇日本側 「PWR（美浜1・2号機）の廃炉準備」【関西電力】

◆韓国側 「韓国における廃炉計画／古里1号機の廃炉作業」【韓国水力原子力(KHNP)】

◆韓国側 「古里1号機原子炉容器内部の切断計画」【韓電KPS (KEPCO KPS)】

12:45-14:00 昼食 （ホールB）

午後

14:00-15:30 【セッション2：通常廃炉（続き）】（各25分/質疑応答5分）

<廃炉・機器解体実績／技術開発>

モデレーター （韓国）

◇日本側 「原子力発電所におけるシュラウド交換の経験」 【東京電力HD】

◆韓国側 「KAERIにおける廃止措置プロジェクトと放射性廃棄物管理活動の現状」
【韓国原子力研究院（KAERI）】

◆韓国側 「遠隔による除染作業と大型金属廃棄物の切断技術」【Doosan I&C】

15:30-15:50 休憩

15:50-16:50 <廃炉に伴う廃棄物処理・処分の課題> (各 25 分/質疑応答 5 分)

モデレーター (日本)

◇日本側 「廃炉に伴う解体廃棄物の処理処分の考え方」【原子力バックエンド推進センター(RANDEC)】

◆韓国側 「韓国における放射性廃棄物管理の現状」【韓国原子力環境公団(KORAD)】

16:50-17:50 【トピカルセッション：原子力発電所の地震対策】

モデレーター (韓国)

◇日本側 【調整中】

◆韓国側 「2016 年慶州地震後の原子力発電所の安全対策」【KHNP】

17:50-18:10 【閉会挨拶】

◆韓国側 韓国原子力産業会議 カン常勤副会長

◇日本側 日本原子力産業協会 高橋理事長

18:15-19:30 レセプション (ホールB)